

入学者選抜における障がいのある受験生への配慮内容

入学者選抜に際し、障がい、急な事故、疾病等により受験上の配慮(解答方法、試験室、座席及び所持品等)を希望する者は、出願受付開始の2カ月前までに入試部へ事前に相談してください。期限を過ぎると対応できない場合があります。

事前相談では、試験当日の配慮だけでなく、志望学科および必要に応じて健康支援センターも含めて入学後の就学・生活環境に支障がないか相談を行います。相談時には、以下の書類を提出していただく場合があります。

- ア) 受験上の配慮等申請書(様式)
- イ) 健康診断書(病院様式で可)
- ウ) 障がい者手帳または療育手帳の写し等

事前相談後、決定に当たっては個々の症状や状態等を総合的に判断し、受験及び入学後の対応について本学から連絡します。なお、内容により、対応できる試験会場が倉敷会場のみとなる場合があります。

区分	対象となる者	配慮事項(例)
①視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> ・拡大文字問題冊子(14ポイント・22ポイント)の配付 ・拡大鏡等の持参使用 ・窓側の明るい座席を指定 ・照明器具の持参使用又は試験場側での準備
②聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> ・注意事項等の文書による伝達 ・座席を前列に指定 ・補聴器又は人工内耳の装用
③肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の肢体不自由者 	<ul style="list-style-type: none"> ・代筆解答 ・介助者の配置 ・試験室を1階に設定 ・トイレに近い試験室で受験 ・車椅子、杖の持参使用 ・試験場への乗用車での入構
④病弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験室を1階に設定 ・杖の持参使用 ・別室の設定
⑤発達障害	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験時間の延長(1.3倍) ・拡大文字問題冊子(14ポイント・22ポイント)の配付 ・注意事項等の文書による伝達
⑥その他	<ul style="list-style-type: none"> ・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレに近い試験室で受験 ・座席を試験室の出入口に近いところに指定

令和 年 月 日

倉敷芸術科学大学 学長殿

氏名 _____ 印

受験上の配慮等申請書

倉敷芸術科学大学を受験するに際しまして、下記の通り受験上の配慮をお願いいたします。

ふりがな		性別	生年月日		
志願者氏名		男・女	昭・平	年	月 日生
住所・連絡先	(郵便番号 -)				
	(TEL - -) (携帯 - -)				
出身学校					
志望学部			志望学科		
選 抜 区 分		総合型選抜【事前面談型】		一般選抜(前期A・B)	社会人特別選抜
		総合型選抜【文武両道型】		一般選抜(中期)	国際バカロレア選抜
		指定校選抜		一般選抜(後期)	外国人留学生選抜
		推薦A、B方式		共通テスト(I期)	編入学者選抜
		推薦K方式		共通テスト(II期)	大学院選抜
				共通テスト(プラス)	
試験会場					
障がいの種類 内容・程度					
受験上の 配慮を希望する 事項(内容)					

※受験上の配慮等を申請する際には、健康診断書及び身体障がい者手帳の写し等を併せて提出してください。